

全体プログラム								
会 場	機械振興会館							
	第一日目 11/15(火)				第二日目 11/16(水)			
	B2ホール	B3 研修-1	B3 研修-2	B3-7	B2ホール	B3 研修-1	B3 研修-2	B3-7
収容人員	250 名	120名	120名	18 名	250 名	120名	120名	18 名
9:00								
9:40	開会式(20分)							
10:00	基調講演 「重機械による施工法 の変遷」 川本 正之 (60分)							
10:20					論文発表(4編) 「4.情報化施工」	論文発表(2編) 「5.基礎」		
11:00	施工技術総合研究所 研究報告 (60分)							
12:00				論文発表(2編) 「6.トンネル・推進工 法」	論文発表(3編) 「7.施工機械・装置・ 要素」			
13:00	休憩 (60分)				休憩 (60分)			
14:00	論文発表(6編) 「1.環境」		特別発表 (40分)	控え室	論文発表(6編) 「6.トンネル・推進工 法」		論文発表(6編) 「7.施工機械・装置・ 要素」	控え室
15:00			論文発表(4編) 「2.道路・舗装・橋梁」					
16:00	休憩 (10分)				休憩 (10分)			
16:30	標準部会 活動報告 (50分)	論文発表(5編) 「3.施工システム」			特別講演 「世界市場での建設機 械」 (90分)			優秀 論文賞 審査
17:00	機械部会 活動報告 (50分)				優秀論文賞表彰式 (20分)			
18:00	懇親会 B3 レストラン・ニューターキー							

第1日目プログラム <11月15日(火)>

B2ホール (地下2階) 収容人員250名	
9:40	開会式 (20分)
10:00	基調講演 (60分) 「重機械による施工法の変遷」 (社)日本機械土工協会 技術委員長 川本 正之 氏
11:00	施工技術総合研究所 研究報告 (60分)
11:20	・「トンネル換気設備の効率化」 ○榎園 正義、佐藤 充弘
11:40	・「歩道除雪機の安全性向上への新たな取り組み」 ○西ヶ谷 忠明、佐々木 隆男
12:00	・「鋼床版の疲労耐久性向上技術の実験研究」 ○小野 秀一、渡辺 真至

休憩 (60分)

○印は発表者

研修-1号室 (地下3階) 収容人員120名	研修-2号室 (地下3階) 収容人員120名
13:00 【1. 環境】(6編/120分)	13:00 特別発表 (40分)
1. 「再焼成PS(ペーパーラッジ)灰を用いた泥土改良システム」 ○北山 圭造、富来 正(㈱フジタ)	・「全面遮水壁型調整池におけるITを用いた施工及び工事管理」 ○穴井 幸康 (九州電力㈱ 小丸川発電所建設所 上部ダム工事区)
13:20 2. 「油圧ショベルの「省エネモード」を活用した 二酸化炭素排出量削減効果の検討」 ー施工現場で今すぐできる地球温暖化対策の提案ー ○桜田 明彦、山崎 茂雄、山下 好紀、牧戸 由美 (国土交通省 中部地方整備局 中部技術事務所)	13:40 【2. 道路・舗装・橋梁】(4編/80分)
13:40 3. 「吸塵式煙突除染システムの開発」 ○岩崎 則夫、六反田 等、鈴木 康之(㈱銭高組)	7. 「鋼床版上SFRC舗装の施工」 ○和田 裕三、杉山 全(鹿島道路㈱)、 大寺 伸幸(国土交通省 横浜国道事務所)
14:00 4. 「建設汚泥の新しい再資源化処理工法」 ー繊維質固化処理土工法と生成土の強度特性ー ○森 雅人(㈱森環境技術研究所/東北大学大学院 環境科学研究科博士後期課程2年)、 高橋 弘(東北大学大学院環境科学研究科)	14:00 8. 「鋼橋塗替えの高度化に関する調査」 ○石松 豊、山元 弘((独)土木研究所)
14:20 5. 「ホイールローダ用低騒音バケットの開発」 ○今村 一哉、中田 国昭(コマツ)	14:20 9. 「スリップフォーム工法の応用施工例と供給方法の改善」 ○山内 盛人、菊地 重徳、内山 伸一郎(前田道路㈱)
14:40 6. 「ハイブリッドショベルの開発」 ー省エネシミュレーション技術と実証実験ー ○南條 孝夫(㈱神戸製鋼所)、 鹿児島 昌之、小見山 昌之(コベルコ建機㈱)	14:40 10. 「太径曲線/パイプルーフ工法の開発」 ー下向きパイプルーフの実大施工試験ー ○白井 俊輔(鹿島建設㈱)、藤谷 俊美(大成建設㈱) 伊藤 康裕(鉄建建設㈱)、秋山 浩志(コマツ地下建機㈱)
15:00 休憩 (10分)	15:00 休憩 (10分)
15:10 標準部会活動報告 (50分)	15:10 【3. 施工システム】(5編/100分)
16:00 機械部会活動報告 (50分)	11. 「遠隔操縦ロボット(ロボQ)による坑内チップング施工」 ○三村 洋一、本多 茂(㈱フジタ)
16:50 休憩 (10分)	15:30 12. 「路上工事渋滞縮減に向けた建設機械の要求性能」 ○林 輝、山元 弘((独)土木研究所)
	15:50 13. 「苗吹付緑化技術「バイオセル・ショット工法」の開発と活用事例」 ○出雲井 雄二郎(㈱大本組)、吉田 修(吉田建設㈱)、 福嶋 昭(兵庫県立農林水産技術総合センター北部農業技術センター)、
	16:10 14. 「長岡市古志東竹沢における緊急排水対応」 (16・10・23新潟県中越地震) ○本間 政幸、笠原 邦昭 (国土交通省 北陸地方整備局 北陸技術事務所)
	16:30 15. 「メインブーム兼用型解体機による解体工事の合理化」 ○森川 勝(コベルコ建機㈱)
16:50 休憩 (10分)	16:50

レストラン・ニュートーキョー (地下3階)

17:00	懇親会 (無料)
18:00	

研修-1号室 (地下3階) 収容人員120名		研修-2号室 (地下3階) 収容人員120名	
10:00	<p>【4. 情報化施工】(4編/80分)</p> <p>16. 「ITを活用した盛土締固め施工管理について」 (情報化施工の取り組み) ○宮部 聡志、本間 政幸 (国土交通省 北陸地方整備局 北陸技術事務所)</p> <p>10:20 17. 「高精度GPSを利用した建設機械の情報化施工システム」 ○神田 俊彦、永井 孝雄、安東 正生(コマツ)</p> <p>10:40 18. 「舗装工の情報化施工について」 ○坂本 鋼三、金澤 哲也 (国土交通省 関東地方整備局 関東技術事務所) 藤島 崇(JCMA施工技術総合研究所)</p> <p>11:00 19. 「建設施工におけるコンカレントエンジニアリングの実践」 ○芦田 恵樹、建山 和由(立命館大学理工学部)、 大前 延夫(ハザマ大阪支店)</p>	10:20	<p>【5. 基礎】(2編/40分)</p> <p>20. 「大深度・低空頭対応型CSM機の開発」 ○嶋田 尚正、梅本 慶三、増田 浩二(㈱間組)</p> <p>10:40 21. 「既設構造物下(低空頭)において使用する基礎杭建込機の改良と適用」 ○高島 泰、安藤 喜敏、浜田 史朗(東急建設㈱)</p>
11:20	<p>【6-1. トンネル・推進工法】(2編/40分)</p> <p>22. 「スライドゲートの開発と実用化」 (地盤改良を不要としたスライドゲートによるシールドの発進・到達) ○早川 淳一、小野 崇(佐藤工業㈱)、佐藤 修一(JFE建材㈱)</p> <p>11:40 23. 「シールド位置姿勢計測システムのバージョンアップと実用化」 (セグメント組立パターン計画システムを組み込んだシールド自動方向制御) ○勝又 哲也、上地 勇(佐藤工業㈱)、 船山 正行(㈱トキメック自動建機)</p>	11:00	<p>【7-1. 施工機械・装置・要素】(3編/60分)</p> <p>30. 「函渠・側溝等における清掃機械の開発」 ○佐々木 力、元木 真二、大岡 正憲 (国土交通省 四国地方整備局 四国技術事務所)</p> <p>11:20 31. 「無人ラフテレーンクレーンの実施工への適用」 ○笠原 邦昭、本間 政幸 (国土交通省 北陸地方整備局 北陸技術事務所)</p> <p>11:40 32. 「『垂直土砂搬送装置』実用機の開発」 —鉄道建設工事への適用— ○高橋 浩史、平井 幸雄、金井 孝行(東急建設㈱)</p>
12:00	<p>休憩 (60分)</p>	12:00	<p>休憩 (60分)</p>
13:00	<p>【6-2. トンネル・推進工法】(6編/120分)</p> <p>24. 「遠心カトンネル吹付け工法の実施工への展開」 ○丸山 信一郎、山下 高俊、長野 祐司(三井住友建設㈱)</p> <p>13:20 25. 「部分拡幅シールド工法(VASARA工法)の開発」 ○神尾 正博(鹿島建設㈱)、浅野 裕輔(石川島建材工業㈱) 杉山 雅彦(三菱重工業㈱)</p> <p>13:40 26. 「超大口径管φ3500推進工事の施工」 ○佐藤 英郎、藪 ノ 和洋(㈱奥村組)</p> <p>14:00 27. 「翼推進工法の工事への適用」 ○森 正嗣、南場 昭雄(㈱銭高組)、高橋 慎吾(日立造船㈱)</p> <p>14:20 28. 「シールドを用いた場所打ち支保システムの開発と適用」 ○川嶋 潤二、千代 啓三(㈱熊谷組)、 井浦 智実、((独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構)</p> <p>14:40 29. 「シールドトンネル点検システムの開発と適用」 ○渡部 修(国土交通省 関東地方整備局 関東技術事務所)、 二瓶 正康(国土交通省 関東地方整備局 江戸川河川事務所)、 安井 成豊(JCMA施工技術総合研究所)</p>	13:00	<p>【7-2. 施工機械・装置・要素】(6編/120分)</p> <p>33. 「低騒音舗装の機能維持装置検討」 ○村上 大幹、佐久間 孝司 (国土交通省 関東地方整備局 関東技術事務所) 佐野 昌伴(JCMA施工技術総合研究所)</p> <p>13:20 34. 「建設車両用タイヤのカット防止」 ○古東 佑介、江口 忠臣、室 達朗 (独)国立高等専門学校機構 明石工業高等専門学校)</p> <p>13:40 35. 「月面探査ローバに最適なトレッド形状の検討」 ○大知 剛、重松 尚久、下岡 幸司(呉工業高等専門学校)</p> <p>14:00 36. 「Investigating the contact dynamics between tool and granular material using Distinct Element Method (DEM)」 ○Ha H. BUI、深川 良一(立命館大学大学院理工学研究科)</p> <p>14:20 37. 「超大型油圧ショベルEX8000の開発」 ○斎藤 敏夫、相原 三男(日立建機㈱)</p> <p>14:40 38. 「触覚情報を用いた水中バックホウ遠隔操作システムの開発」 ○平林 丈嗣、白石 哲也、加藤 英夫 (独)港湾空港技術研究所)</p>
15:00	<p>休憩 (10分)</p>	15:00	

B2ホール (地下2階) 収容人員250名	
15:10	<p>特別講演 (90分)</p> <p>「世界市場での建設機械」 その需要・技術動向について</p> <p>(社)日本建設機械化協会 副会長 新キャタピラー三菱㈱ 取締役社長 広瀬 正典 氏</p>
16:40	<p>優秀論文賞表彰式 (20分)</p>
17:00	